

# 株式会社 構造ソフト

## 今月のイチオシ

2025年6月号

### 拡張情報

「BUILD.一貫VI」(Ver.1.32) …P1

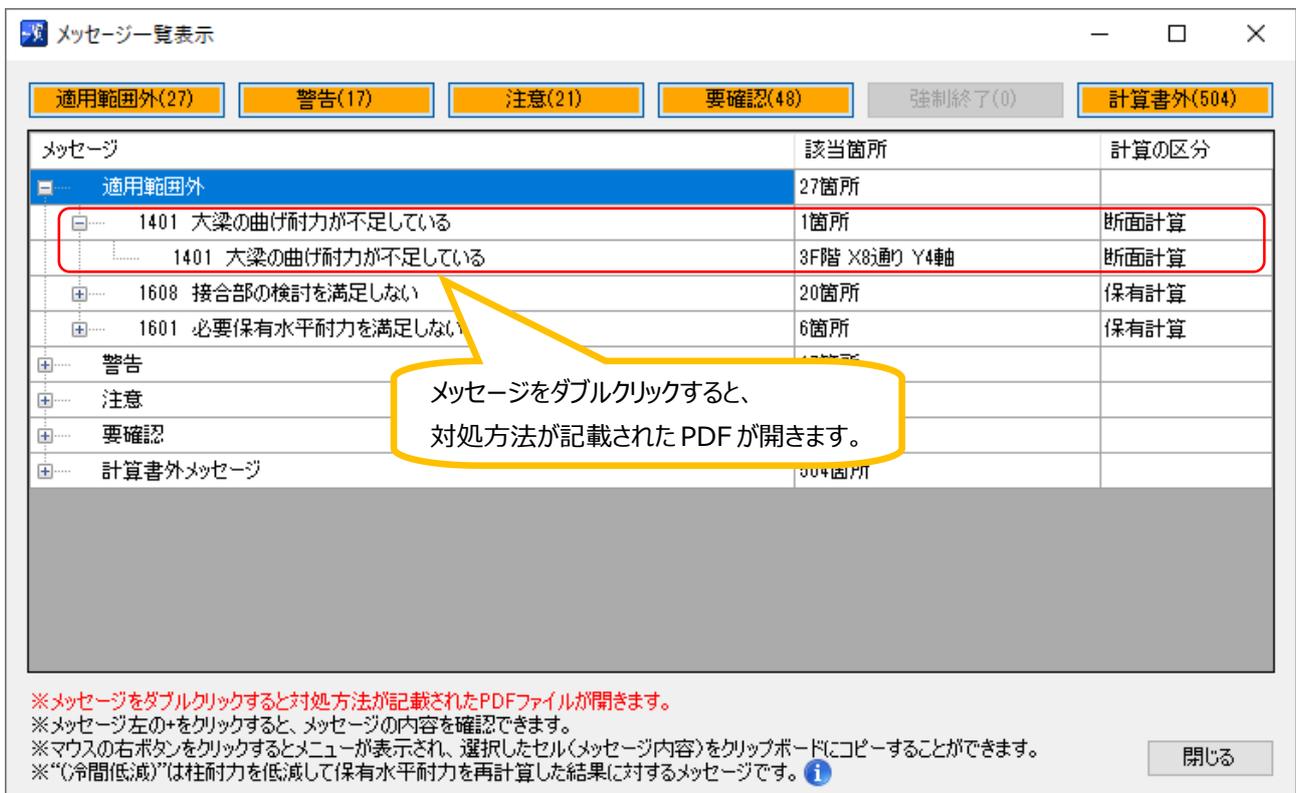
### Q&A (適判等からの指摘事例)

「BUILD.一貫VI」Q&A …P4

#### ◆「BUILD.一貫VI」(Ver.1.32)

##### ・メッセージの対処方法が記載されたPDFの表示

「BUILD.一貫VI」では、計算実行して出力されたメッセージの一覧を画面に表示することができます。また、該当メッセージをダブルクリックすることで、そのメッセージの対処方法が記載されたPDFファイルを開くことができます。



メッセージ	該当箇所	計算の区分
適用範囲外	27箇所	
1401 大梁の曲げ耐力が不足している	1箇所	断面計算
1401 大梁の曲げ耐力が不足している	3F階 X83通り Y4軸	断面計算
1608 接合部の検討を満足しない	20箇所	保有計算
1601 必要保有水平耐力を満足しない	6箇所	保有計算
警告		
注意		
要確認		
計算書外メッセージ	504箇所	

メッセージをダブルクリックすると、  
対処方法が記載されたPDFが開きます。

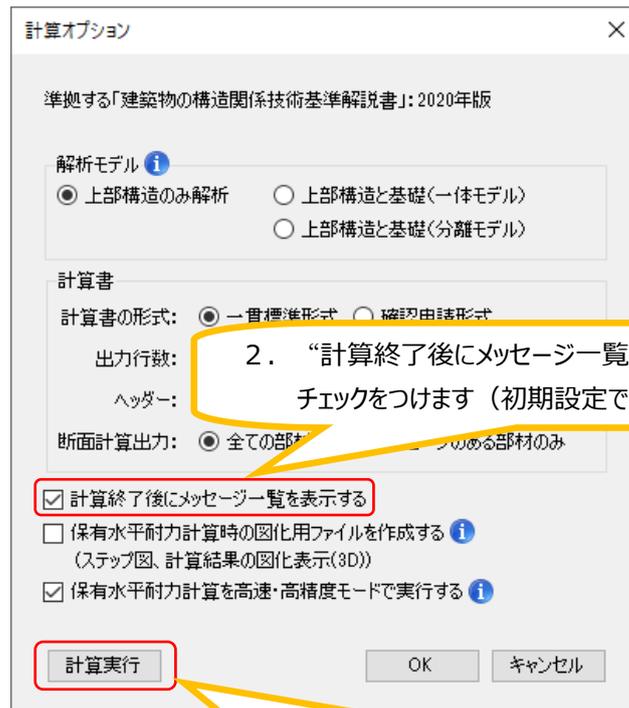
※メッセージをダブルクリックすると対処方法が記載されたPDFファイルが開きます。  
 ※メッセージ左の+をクリックすると、メッセージの内容を確認できます。  
 ※マウスの右ボタンをクリックするとメニューが表示され、選択したセル(メッセージ内容)をクリップボードにコピーすることができます。  
 ※“(冷間低減)”は柱耐力を低減して保有水平耐力を再計算した結果に対するメッセージです。

閉じる

「メッセージ一覧表示」画面は、以下の設定をすることで計算実行後に自動で開きます。



1. [計算オプション]アイコンを押します。



2. “計算終了後にメッセージ一覧を表示する”にチェックをつけます（初期設定ではチェックがついています）。

3. [計算実行]ボタンを押すと、計算終了後に「メッセージ一覧表示」画面が開きます。

[計算オプション]画面の設定は物件ごとに記憶されるため、次回以降は[計算実行]タブの[一連計算]アイコンを押して計算実行した時でも設定は反映されています。

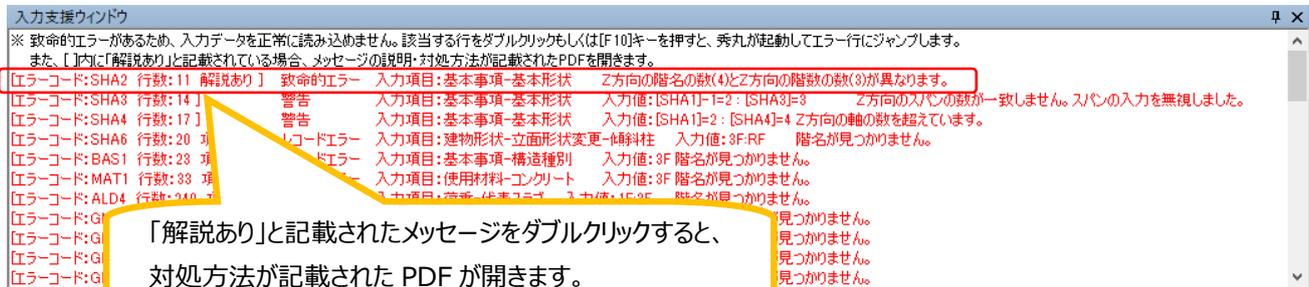
[メッセージ一覧表示]画面を閉じた後、再び開く場合は、[計算実行]タブの[メッセージ一覧表示]から開くことができます。



[メッセージ一覧表示]アイコンを押します。

## ・データ読み込み時のエラーメッセージの説明・対処方法が記載された PDF の表示

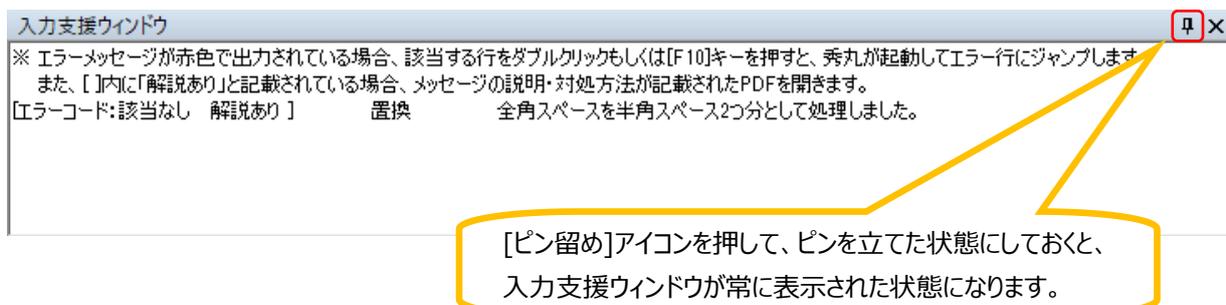
2025年2月にリリースした「BUILD.一貫VI」(Ver.1.32)より、入力支援ウィンドウにおいて、データ読み込み時のエラーメッセージの説明・対処方法が記載されたPDFを開けるようにしました。対象となるメッセージには、「解説あり」と記載されます。



入力支援ウィンドウを閉じてしまった場合、[ホーム]タブから入力支援ウィンドウを表示させることが可能です。



このとき、ウィンドウのピン留めを行っておくと、入力支援ウィンドウが常に表示された状態になります。



## ◆「BUILD.一貫VI」Q&A (適判等からの指摘事例)

### タイトル：計算ルート3における既製品柱脚のせん断検討に、柱に塑性ヒンジを仮定して計算したせん断力を使うように指摘された

Q. 計算ルート3のS造の物件で、柱脚に既製品柱脚を用いたところ、適合性判定機関より、柱脚のせん断検討に用いるせん断力(Qm)について、「2020年版 建築物の構造関係技術基準解説書」P642の柱脚Quの検討式(付1.2-43)1~5行目に示されているように、当該柱に塑性ヒンジを仮定して計算したQmで検討すべきではないかとの指摘を受けました。

計算書を確認すると、塑性ヒンジを仮定して計算したQmを使っていないようですが、どのように説明すればよいでしょうか？

- A. 既製品柱脚については、各柱脚メーカーが大臣認定を取得した際の検討方法に基づき、設計を行っています。製品によっては、柱脚のせん断検討に用いる設計せん断力として、柱脚柱頭にヒンジが生じたと仮定した場合のせん断力ではなく、メカニズム時(Ds算定時想定崩壊メカニズム時)のせん断力を採用しているものもあり、今回ご質問の柱脚もこれに該当すると考えられます。
- したがって、柱脚柱頭にヒンジが生じたと仮定した場合のせん断力を用いる必要はありません。ただし、十分に押し切られておらず、崩壊形が明確となっていない状態でのせん断力は、設計せん断力としては過小となる可能性があります。そのため、崩壊形が明確となる状態まで充分に加力をしてください。

※ [弊社ホームページのQ&A](#)では、この他にも、適判等からの指摘事例のQ&Aを約380件、通常のQ&Aを4020件以上掲載していますので、ご活用ください。なお、Q&Aの閲覧は、[トータルメンテナンス](#)を契約中のお客様限定となります。